

2020年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 SBIホールディングス株式会社
 コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 北尾 吉孝
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 森田 俊平 TEL 03-6229-0100
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月8日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	368,055	4.7	65,819	△20.7	45,000	△33.1	37,487	△28.7	21,091	△66.7
2019年3月期	351,411	4.3	83,037	15.6	67,277	20.2	52,548	12.6	63,433	18.0

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	収益 税引前利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	163.18	147.44	8.3	1.2	17.9
2019年3月期	231.43	205.42	11.9	1.7	23.6

（参考）持分法による投資損益 2020年3月期 6,527百万円 2019年3月期 5,635百万円

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,513,227	593,699	451,476	8.2	1,955.91
2019年3月期	5,034,124	562,557	456,675	9.1	2,000.82

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	26,849	△70,887	181,626	843,755
2019年3月期	△71,665	△54,731	407,746	713,974

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	20.00	—	80.00	100.00	22,984	43.2	5.1
2020年3月期	—	20.00	—	80.00	100.00	23,077	61.3	5.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2019年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当75円及び創立20周年記念配当5円であります。また、2021年3月期における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表注記 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	236,556,393株	2019年3月期	236,556,393株
2020年3月期	5,730,038株	2019年3月期	8,312,501株
2020年3月期	229,724,077株	2019年3月期	227,057,550株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	31,937	16.9	12,947	62.9	9,498	365.6	10,938	100.4
2019年3月期	27,330	△10.1	7,949	△26.8	2,040	△72.7	5,457	△44.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	47.61	41.28
2019年3月期	24.03	20.27

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	894,301	351,074	39.1	1,515.98
2019年3月期	780,508	358,446	45.8	1,565.37

(参考) 自己資本 2020年3月期 349,927百万円 2019年3月期 357,285百万円

(注) 個別業績における財務数値につきましては、日本基準に基づいております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2020年4月28日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況	3
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表注記	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(事業セグメント)	11
(収益)	12
(1株当たり当期利益)	13
(重要な後発事象)	13

※ 本決算短信の添付資料においては、前連結会計年度を「前期」、当連結会計年度を「当期」と記載しております。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績につきましては、収益が368,055百万円(前年同期比4.7%増加)、税引前利益は65,819百万円(同20.7%減少)、親会社の所有者に帰属する当期利益は37,487百万円(同28.7%減少)となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期まで「その他」に含めていたSBI VCトレード株式会社(2019年7月1日付でSBIバーチャル・カレンシーズ株式会社より商号変更)及びSBIアルファ・トレーディング株式会社については、当期から「金融サービス事業」に含めております。このため、前期についても当期のセグメント構成にあわせて組み替えております。

	収益			税引前利益		
	前期	当期		前期	当期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	230,458	246,753	7.1	66,864	53,379	(20.2)
アセットマネジメント事業	118,631	115,767	(2.4)	51,107	35,165	(31.2)
バイオ関連事業	3,729	3,920	5.1	(19,179)	(11,431)	—
計	352,818	366,440	3.9	98,792	77,113	(21.9)
その他	1,189	5,512	363.9	(7,208)	(1,771)	—
消去又は全社	(2,596)	(3,897)	—	(8,547)	(9,523)	—
連結	351,411	368,055	4.7	83,037	65,819	(20.7)

(%表示は対前期増減率)

(金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

当期における収益は246,753百万円(同7.1%増加)、税引前利益は53,379百万円(同20.2%減少)となりました。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、フィンテック、ブロックチェーン、金融及びバイオ関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

当期における収益は115,767百万円(同2.4%減少)、税引前利益は35,165百万円(同31.2%減少)となりました。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

当期における収益は3,920百万円(同5.1%増加)、税引前利益は11,431百万円の損失(前年は19,179百万円の損失)となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシクロロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、高麗人参等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

当期末の総資産は5,513,227百万円となり、前期末の5,034,124百万円から479,103百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ31,142百万円増加し、593,699百万円となりました。

なお、当期末の現金及び現金同等物残高は843,755百万円となり、前期末の713,974百万円から129,781百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、26,849百万円の収入(前期は71,665百万円の支出)となりました。これは主に、「営業債権及びその他の債権の増減」が146,427百万円の支出及び「営業投資有価証券の増減」が114,172百万円の支出となった一方で、「顧客預金の増減」が139,580百万円の収入、「証券業関連資産及び負債の増減」が78,095百万円の収入及び「税引前利益」が65,819百万円となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、70,887百万円の支出(前期は54,731百万円の支出)となりました。これは主に、「投資有価証券の売却及び償還による収入」が39,404百万円となった一方で、「貸付による支出」が50,303百万円及び「投資有価証券の取得による支出」が36,885百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、181,626百万円の収入(前期は407,746百万円の収入)となりました。これは主に、「社債の償還による支出」が46,626百万円となった一方で、「社債の発行による収入」が179,889百万円及び「長期借入による収入」が58,043百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(3) 今後の見通し

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業環境及び市況の悪化により、当企業グループの保有する有価証券等について評価損を計上する可能性があります。当企業グループの経営成績に与える影響額は現時点において明らかではありませんが、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を図るため、2013年3月期より国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前期末 (2019年3月31日)	当期末 (2020年3月31日)
	百万円	百万円
資産		
現金及び現金同等物	713,974	843,755
営業債権及びその他の債権	689,713	822,131
証券業関連資産		
預託金	1,603,159	1,726,040
信用取引資産	674,878	495,997
その他の証券業関連資産	471,555	576,501
証券業関連資産計	2,749,592	2,798,538
その他の金融資産	36,740	40,994
営業投資有価証券	282,616	394,923
その他の投資有価証券	188,900	180,444
持分法で会計処理されている投資	68,371	63,657
有形固定資産	15,100	51,857
無形資産	184,816	190,278
その他の資産	97,046	116,765
繰延税金資産	7,256	9,885
資産合計	5,034,124	5,513,227
負債		
社債及び借入金	962,965	1,149,050
営業債務及びその他の債務	60,639	76,977
証券業関連負債		
信用取引負債	166,145	150,699
有価証券担保借入金	494,718	351,701
顧客からの預り金	781,232	959,773
受入保証金	730,838	819,838
その他の証券業関連負債	373,567	392,347
証券業関連負債計	2,546,500	2,674,358
顧客預金	659,361	734,221
保険契約負債	139,098	141,898
未払法人所得税	7,367	11,373
その他の金融負債	19,566	23,083
その他の負債	60,339	88,925
繰延税金負債	15,732	19,643
負債合計	4,471,567	4,919,528
資本		
資本金	92,018	92,018
資本剰余金	142,094	139,993
自己株式	(20,128)	(13,874)
その他の資本の構成要素	16,977	(6,385)
利益剰余金	225,714	239,724
親会社の所有者に帰属する持分合計	456,675	451,476
非支配持分	105,882	142,223
資本合計	562,557	593,699
負債・資本合計	5,034,124	5,513,227

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

	前期	当期
	(自2018年4月1日 至2019年3月31日)	(自2019年4月1日 至2020年3月31日)
	百万円	百万円
収益	351,411	368,055
(内、受取利息)	112,054	118,779
費用		
金融収益に係る金融費用	(21,394)	(25,186)
信用損失引当金繰入	(22,260)	(31,567)
売上原価	(99,811)	(110,696)
販売費及び一般管理費	(111,075)	(132,226)
その他の金融費用	(4,680)	(5,140)
その他の費用	(14,789)	(3,948)
費用合計	(274,009)	(308,763)
持分法による投資利益	5,635	6,527
税引前利益	83,037	65,819
法人所得税費用	(15,760)	(20,819)
当期利益	67,277	45,000
当期利益の帰属		
親会社の所有者	52,548	37,487
非支配持分	14,729	7,513
当期利益	67,277	45,000
1株当たり当期利益		
(親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	231.43	163.18
希薄化後(円)	205.42	147.44

連結包括利益計算書

	前期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
	百万円	百万円
当期利益	67,277	45,000
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	(1,202)	(639)
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	(411)	(384)
	(1,613)	(1,023)
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	527	349
在外営業活動体の換算差額	(3,204)	(19,807)
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	446	(3,428)
	(2,231)	(22,886)
税引後その他の包括利益	(3,844)	(23,909)
当期包括利益	63,433	21,091
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	48,320	13,519
非支配持分	15,113	7,572
当期包括利益	63,433	21,091

(3) 連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日残高	81,681	125,445	(4,647)	20,605	204,731	427,815	66,009	493,824
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	840	(11,625)	(10,785)	(123)	(10,908)
会計方針の変更を反映した期首残高	81,681	125,445	(4,647)	21,445	193,106	417,030	65,886	482,916
当期利益	—	—	—	—	52,548	52,548	14,729	67,277
その他の包括利益	—	—	—	(4,228)	—	(4,228)	384	(3,844)
当期包括利益合計	—	—	—	(4,228)	52,548	48,320	15,113	63,433
転換社債型新株予約権付社債の発行	—	2,904	—	—	—	2,904	—	2,904
転換社債型新株予約権付社債の転換	10,337	6,677	12,248	—	—	29,262	—	29,262
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	(4,775)	(4,775)
剰余金の配当	—	—	—	—	(20,180)	(20,180)	(2,018)	(22,198)
自己株式の取得	—	—	(29,461)	—	—	(29,461)	—	(29,461)
自己株式の処分	—	22	1,732	—	—	1,754	—	1,754
株式に基づく報酬取引	—	677	—	—	—	677	455	1,132
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	—	6,369	—	—	—	6,369	31,221	37,590
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	—	(240)	240	—	—	—
2019年3月31日残高	92,018	142,094	(20,128)	16,977	225,714	456,675	105,882	562,557
当期利益	—	—	—	—	37,487	37,487	7,513	45,000
その他の包括利益	—	—	—	(23,968)	—	(23,968)	59	(23,909)
当期包括利益合計	—	—	—	(23,968)	37,487	13,519	7,572	21,091
転換社債型新株予約権付社債の転換	—	(1,496)	4,821	—	—	3,325	—	3,325
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	(4,476)	(4,476)
剰余金の配当	—	—	—	—	(22,871)	(22,871)	(13,701)	(36,572)
自己株式の取得	—	—	(16)	—	—	(16)	—	(16)
自己株式の処分	—	(514)	1,449	—	—	935	—	935
株式に基づく報酬取引	—	225	—	—	—	225	583	808
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	—	(316)	—	—	—	(316)	46,363	46,047
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	—	606	(606)	—	—	—
2020年3月31日残高	92,018	139,993	(13,874)	(6,385)	239,724	451,476	142,223	593,699

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前期	当期
	(自2018年4月1日 至2019年3月31日)	(自2019年4月1日 至2020年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	83,037	65,819
減価償却費及び償却費	10,082	15,904
持分法による投資利益	(5,635)	(6,527)
受取利息及び受取配当金	(117,244)	(123,412)
支払利息	26,074	30,318
営業投資有価証券の増減	(88,404)	(114,172)
営業債権及びその他の債権の増減	(127,521)	(146,427)
営業債務及びその他の債務の増減	(5,754)	5,711
証券業関連資産及び負債の増減	(37,586)	78,095
顧客預金の増減	136,284	139,580
その他	(13,765)	775
小計	(140,432)	(54,336)
利息及び配当金の受取額	117,222	125,116
利息の支払額	(23,355)	(28,214)
法人所得税の支払額	(25,100)	(15,717)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(71,665)	26,849

	前期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(8,332)	(14,250)
投資有価証券の取得による支出	(125,359)	(36,885)
投資有価証券の売却及び償還による収入	107,157	39,404
子会社の取得による支出	(3,572)	(10,077)
子会社の売却による収入	(2)	-
貸付による支出	(21,396)	(50,303)
貸付金の回収による収入	4,527	24,431
その他	(7,754)	(23,207)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(54,731)	(70,887)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	373,059	26,604
長期借入による収入	45,650	58,043
長期借入金の返済による支出	(59,077)	(37,948)
社債の発行による収入	168,187	179,889
社債の償還による支出	(102,268)	(46,626)
非支配持分からの払込みによる収入	8,622	5,354
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	22,151	35,646
配当金の支払額	(20,169)	(22,860)
非支配持分への配当金の支払額	(819)	(718)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支払額	(1,309)	(13,008)
自己株式の取得による支出	(29,461)	(14)
非支配持分への子会社持分売却による収入	4,105	302
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(450)	(50)
その他	(475)	(2,988)
財務活動によるキャッシュ・フロー	407,746	181,626
現金及び現金同等物の増減額	281,350	137,588
現金及び現金同等物の期首残高	437,148	713,974
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(4,524)	(7,807)
現金及び現金同等物の期末残高	713,974	843,755

(5) 連結財務諸表注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当企業グループが連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前期の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

基準書	新設・改訂の概要
IFRS第16号 リース	リースの定義及び会計処理の改訂

IFRS第16号 リース

当企業グループは、当期よりIFRS第16号「リース」(以下、IFRS第16号)を適用しております。本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用し、適用開始日において、リース負債と同額の使用権資産(ただし、前払リース料等を修正)を認識しております。前期以前に締結された契約については、IAS第17号「リース」及びIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」を引き継ぐ実務上の便法を適用しております。なお、従来オペレーティング・リースで分類していたリースにIFRS第16号を適用する際、残存リース期間が12ヶ月以内のリースについては、使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用しております。

変更の内容及び影響額は、次のとおりであります。

リース(借手)

当企業グループは、契約の開始時に当該契約にリースが含まれているか否かを判断しております。リース取引におけるリース負債は、リース開始日の未決済リース料をリースの計算利率で割り引いた現在価値で測定しております。当該利率が容易に算定できない場合には、追加借入利率を使用しております。使用権資産は、リース負債の当初測定額に当初直接コスト、前払リース料等を調整した取得原価で測定し、リース開始日から経済的耐用年数又はリース期間のいずれか短い期間にわたり定期的に償却しております。なお、リース期間が12ヶ月以内のリース又は少額であるリースのいずれかである場合、使用権資産及びリース負債を認識せず、リース期間にわたり費用として認識しております。

上記変更により、当期の期首において、使用権資産およびリース負債の残高がそれぞれ12,913百万円および12,702百万円増加しております。連結財政状態計算書においては、使用権資産は有形固定資産に、リース負債は営業債務及びその他の債務に含めて表示しております。なお、本基準の適用により、当期の連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(事業セグメント)

当企業グループは、インターネットを通じた金融に関する事業や国内外への投資に関する事業を中核に据えた総合金融グループとして事業を展開しており、これらに21世紀の成長産業として期待されるバイオ関連事業を加えた主要3事業を報告セグメントとしております。

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの主な事業内容は、次のとおりであります。

金融サービス事業

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

アセットマネジメント事業

国内外のIT、フィンテック、ブロックチェーン、金融及びバイオ関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

バイオ関連事業

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

その他には、不動産事業及びデジタルアセット関連事業などが含まれておりますが、当期の報告セグメントと定義付けるための定量的な基準値を満たしておりません。

消去又は全社には、特定の事業セグメントに配賦されない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。なお、セグメント間の内部取引価格は市場実勢価格に基づいております。

当企業グループの報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期まで「その他」に含めていたSBI VCトレード株式会社(2019年7月1日付でSBIバーチャル・カレンシーズ株式会社より商号変更)及びSBIアルファ・トレーディング株式会社については、当期から「金融サービス事業」に含めております。このため、前期についても当期のセグメント構成にあわせて組み替えております。

前期(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	230,458	118,631	3,729	352,818	1,189	(2,596)	351,411
税引前利益	66,864	51,107	(19,179)	98,792	(7,208)	(8,547)	83,037

当期(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	246,753	115,767	3,920	366,440	5,512	(3,897)	368,055
税引前利益	53,379	35,165	(11,431)	77,113	(1,771)	(9,523)	65,819

(収益)

収益の内訳は次のとおりであります。

	前期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
	百万円	百万円
収益		
金融収益		
受取利息		
償却原価で測定される金融資産(注)1	111,240	117,992
FVTOCIで測定する負債性金融資産(注)2	814	787
FVTPLで測定する金融資産から生じる収益	63,186	48,723
その他	82	184
金融収益合計	175,322	167,686
保険契約から生じる収益	77,562	87,517
顧客との契約から生じる収益		
役務の提供による収益	79,107	83,187
物品の販売による収益	3,159	6,014
その他	16,261	23,651
収益合計	351,411	368,055

(注) 1. 主に、銀行業及び証券業における貸付金から生じる受取利息であります。
2. 主に、保険業において保有する債券から生じる受取利息であります。

(1株当たり当期利益)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益は次の情報に基づいて算定しております。

	前期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益		
基本的	52,548	37,487
調整：転換社債型新株予約権付社債	339	374
希薄化後	52,887	37,861
加重平均株式数	株	株
基本的	227,057,550	229,724,077
調整：ストック・オプション	2,781,002	1,969,058
調整：転換社債型新株予約権付社債	27,623,150	25,094,962
希薄化後	257,461,702	256,788,097
1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)	円	円
基本的	231.43	163.18
希薄化後	205.42	147.44

(重要な後発事象)

該当事項はありません。